

平成 18 年 8 月 29 日

ユニチカテキスタイル株式会社

『2007 / 2008 秋冬ライブテックス』の開催について

ユニチカテキスタイルは、2007 / 2008 年秋冬に向けて新開発素材を提案する『2007 / 2008 秋冬ライブテックス』を開催いたします。

わが国では来年、“2007 年問題”といわれる団塊世代の定年退職がピークを迎えます。これによって、市場を取り巻く環境にも大きな変化が訪れるものと思われます。

今回の展示会では、この変化を“環境”、“健康”、“快適”という切り口でとらえ、各分野ごとにユニチカテキスタイルがこれまでに培った紡績・加工技術を活かし、様々な素材提案をしております。

“環境”対応素材「シルフ」リヨセル、「テラマック」ハイラス素材、「藍竹」天然竹繊維、「楼蘭譚(ろうらんたん)」ロープ-マを中心に、その素材の特性を活かしながらユニチカテキスタイルの持つ、紡績技術・複合技術によって“健康”、“快適”素材群を幅広く提案致します。また、約 30 年間の長期にわたって蓄積した厳しい原料選定・紡績技術をベースとした「オールドスカシミア」は、リヨセル複合、梳毛対応といった素材拡充に加え、編組織、製品加工でのデザイン性を付与した 2 次製品などを幅広く提案致します。

1. 『2007 / 2008 秋冬ライブテックス』概要

< 大阪展 >

- ・日 時 2006 年 8 月 30 日(水)～9 月 1 日(金)
AM 10:00～PM 5:00
- ・場 所 「御堂会館」(南御堂) B 1 ホール(開催期間受付: :06-6251-5820)
大阪市中央区久太郎町 4-1-11
- ・出展素材数 約 200 点(ニット 170 点、織物 30 点)及び 2 次製品約 50 点
- ・招待予定数 アパレル関係、商社、問屋 300 社(600 名)

< 東京展 >

- ・日 時 2006 年 9 月 5 日(火)～9 月 7 日(木)
AM 10:00～PM 5:00
- ・場 所 「東京都秋葉原庁舎」(開催期間受付: :03-3251-2290)
東京都千代田区神田佐久間町 1-9
- ・出展素材数 約 200 点(ニット 170 点、織物 30 点)及び 2 次製品約 50 点
- ・招待予定数 アパレル関係、商社、問屋 200 社(400 名)

2. 展示会プロモート素材

「シルフ-KF」

リヨセル繊維を改質し、高い抗フィブリル性を実現。本来持っている糸自身の強さを維持しているため、細番化生産や多様な複合化、幅広い用途への展開が可能となりました。今回は細番化（～100/1）、他素材との複合（カシミア混等）、綿混素材の糸段階でのシルケット糸といったバリエーションを拡大し提案致します。

「楼蘭譚（ろうらんたん）」

羅布麻（ロープ-マ）を使用した環境・健康繊維。麻の様なサラツとした風合いや光沢を持ち、六角断面のため麻よりもソフト。チクチク感がないためインナー分野での展開も可能であり、麻よりもシワになりにくいという特長も有しています。今回は綿混紡（45%混、20%混）リヨセル混紡（20%混）でのインナー、アウター用の編・織物を提案致します。

「セルグラン-RT、CT」

ストレッチ性を有するフィラメントを、短繊維でしっかりと包み込んだ長短複合素材。従来のカバーリング率を大幅に改善し、鞣部分の短繊維の優しい風合いをそのまま維持できます。ポリウレタンを使用した生地とは異なり、カーリングしない生地となり、難しかった丸仕上げのストレッチ天竺の生産も可能となります。

「サーマルテック」

リヨセル複合（混紡、交編）による吸湿発熱素材。リヨセルの持つ高い吸放湿性と、しっとりとした風合いに差別化ポリエステル、アクリル等の他素材を組み合わせ、吸湿発熱性を実現した素材を提案致します。

「オールドスカシミア」

30年にもおよぶ原料選定から紡績、2次製品生産までの技術蓄積により作り上げたカシミア製品を提案致します。最高級なカシミア原料を使用した紡毛、梳毛製品のバリエーションやプリント、製品加工等のデザイン性の高い製品を提案致します。

以 上